

令和6年度事業報告

I 事業概要

本協会は、岡山県下における県民スポーツの統一組織としてスポーツを推進し、「スポーツ立県おかやま」の発展を目指している。

この目的達成のため、総合型地域スポーツクラブやスポーツ少年団の育成支援など、県民だれもがスポーツに親しむことができる「生涯スポーツ」の推進と、成年選手やジュニア選手の育成強化など、県民に活力と希望を届ける「競技スポーツ」の推進を基本とし、県及び関係団体と連携・協力し各種事業を実施した。

また、玉野スポーツセンターについては、安全管理を徹底しながら、施設の効率的な運営に取り組みながら、利用促進を図った。

II 事業内容

1 生涯スポーツ振興事業（公1）

総合型地域スポーツクラブの活動を支援するとともに、幼児期から青年期のスポーツ活動を促進し、さらに学校運動部活動の地域展開への流れもふまえながら、生涯スポーツの推進を図った。

総合型クラブ設立済み43団体

（全国登録クラブ：14 県公認クラブ：10 認知クラブ：18 活動休止中：1）

(1) 総合型地域スポーツクラブ育成推進事業

①クラブ活動支援事業

・総合型地域スポーツクラブへの助成 22クラブ

②岡山協議会の運営

(2) 生涯スポーツ推進実践事業

①ココロを育てる運動遊びプログラム（ACP普及事業）

・ACP指導者派遣事業 9件

・親子体験会 2回 6/2 親子：34組（48名）、11/17 親子：7組（15名）

・指導者研修会 2回 6/2 指導者：68名、11/17 指導者：8名

②地域クラブ活動環境整備事業

・地域クラブ活動指導者育成研修会 4回

全県向け会場 9/21 参加者：57名

地区向け会場 2/8 参加者：49名、2/11 参加者：85名、2/16 参加者：60名

(3) ニュースポーツ育成事業

○岡山県レクリエーション協会への助成

(4) 生涯スポーツ振興関係事業

①委員会等開催

・生涯スポーツ推進委員会 1回 3/14

②スポーツ安全保険の普及に関する事業

・市町村体育・スポーツ協会事務担当者会議 4/18

2 スポーツ指導者育成事業（公2）

講習会や研修会の開催により、スポーツ指導者の育成を図った。

（県内の公認スポーツ指導者数 4,951人[令和6年10月1日現在]）

(1) スポーツ指導員養成事業

○スポーツ指導員養成講習会

専門科目 ソフトボール 32名 ハンドボール 8名
バレーボール 32名 ソフトテニス 15名 カヌー 11名

(2) スポーツ指導者研修事業

○岡山県スポーツ指導者研修会

第1回研修会 6/23 岡山県生涯学習センター 参加者 76名

第2回研修会 2/9 ピュアリティまきび 参加者 61名

(3) スポーツ指導者育成関係事業

○岡山県スポーツ指導者協議会の運営

3 国民スポーツ大会事業（公3）

第78回国民スポーツ大会、第79回国民スポーツ大会冬季大会（スケート、アイスホッケー、スキー競技会）へ岡山県代表選手・役員を派遣した。

(1) 国民スポーツ大会事業

①岡山県予選会

- ・第78回国民スポーツ大会県予選会の開催
- ・第79回国民スポーツ大会冬季大会県予選会の開催

②中国ブロック大会（島根県）： 5/18～9/1

③会期前・本大会・冬季大会

- ・会期前： 9/5～9/17 9/21～10/1

佐賀県佐賀市、唐津市、鳥栖市、神崎市、伊万里市、鹿児島県湧水町、大分県由布市

- ・本大会： 10/5～10/15

佐賀市、唐津市、鳥栖市、多久市、伊万里市、武雄市、鹿島市、小城市、嬉野市、神崎市、吉野ヶ里町、基山町、上峰町、みやき町、玄海町、有田町、大町町、江北町、白石町、太良町、大分県日田市、兵庫県三木市

監督・選手485名 本部役員30名 計515名（会期前含む）

- ・冬季大会： スケート・アイスホッケー： 1/26～2/5

岡山県岡山市・倉敷市・群馬県渋川市

監督・選手48名 本部役員14名 計62名

スキー： 2/13～2/16

秋田県鹿角市

監督・選手14名 本部役員9名 計23名

本大会・冬季大会：計600名

※ 第78回国民スポーツ大会の成績

天皇杯（1148.0点） 15位、 皇后杯（679.5点） 16位

・結団壮行式

会期前： 中止

本大会： 9/25 岡山武道館

冬 季： 1/10 イオンモール岡山1階未来スクエア
（スケート・アイスホッケー）

※岡山県選手団壮行イベント

・資格確認会

会期前： 資料送付

本大会： 資料送付

冬 季： 資料送付

・監督会議

会期前： 資料送付

本大会： 9/25 岡山武道館

冬 季：資料送付（スケート・アイスホッケー）

資料送付（スキー）

(2) 国民スポーツ大会関係助成事業

- 国民スポーツ大会奨励費の助成
・競技別天皇杯・皇后杯入賞数 12件

4 競技普及・向上事業（公4）

競技力の維持向上のため、成年選手やジュニア選手を育成するとともにアスリートの派遣等により競技普及を図った。また、各種スポーツ大会の共催・後援を行った。

(1) 小学生育成事業

①小学生スポーツ大会

2事業へ補助

- ・第46回岡山県学童水泳大会 9/1 児島地区公園水泳場 参加者263名
- ・第46回岡山県学童陸上競技大会 11/4 岡山県陸上競技場 参加者283名

②ジュニアゴルファー育成事業

助成団体6件

- ・津山市スポーツ協会
- ・瀬戸内市スポーツ協会
- ・真庭市スポーツ協会
- ・美作市スポーツ協会
- ・玉野市スポーツ協会
- ・総合型地域スポーツ和気クラブ

(2) 選手育成・強化事業

①成年選手強化

国スポ正式競技41競技団体へ補助

②ジュニア選手育成・強化

国スポ正式競技38競技団体へ補助

③ハイパフォーマンス支援事業

国スポ正式競技18競技団体へ補助

④器具用具整備事業

国スポ正式競技7競技団体へ補助

⑤第79回国民スポーツ大会冬季大会選手強化

アイスホッケー競技、スケート競技へ補助

⑥競技スポーツ団体への支援（国スポ競技以外）

13団体へ助成

⑦中高生連携強化事業

5団体5事業へ補助

- ・（一社）岡山県バスケットボール協会
- ・岡山県体操協会
- ・（一社）岡山県ソフトボール協会
- ・岡山県バレーボール協会
- ・岡山県カヌー協会

(3) 競技普及事業

①晴れの国トップアスリート派遣

- ・派遣種目 バレーボール、サッカー、バスケットボール、ソフトボール、水泳、スキー、ソフトテニス、アイスホッケー、卓球
- ・派遣回数 287回（幼・保138、小学校50、中学・高校15、スポ少31、その他53）
- ・派遣者数 825名
- ・参加者数 12,107名

②競技普及サポート事業

・競技間交流事業

第1回 11/23 玉野スポーツセンター 参加者 91名

第2回 2/24 ジップアリーナ岡山サブアリーナ 参加者 27名

③スポーツ推進スタッフ配置 1名

④第9回おかやまスポーツフェスティバル

- ・日時 令和7年3月2日(日) 10:00~16:00
- ・会場 岡山県総合グラウンド一帯
- ・来場者 6,000名

(4) スポーツ大会開催等支援事業

①第28回日韓青少年夏季スポーツ交流事業
派遣

- ・日程 令和6年8月8日(木)~13日(火) 6日間
- ・派遣先 韓国 済州特別自治道
- ・実施競技 サッカー、バレーボール
- ・派遣人数 99名(役員:2名 指導者:10名 選手:87名)

受入

- ・日程 令和6年8月18日(日)~23日(金) 6日間
- ・派遣元 韓国 光州広域市
- ・実施競技 サッカー、バレーボール、バスケットボール、卓球、バドミントン
- ・参加人数 218名(役員:8名 指導者:26名 選手:184名)

②各種スポーツ大会の共催・後援

- ・共催事業 6件 後援事業 66件 計 72件

(5) 競技普及・向上関係事業

①委員会等開催

- ・国民スポーツ大会委員会 2回 7/17、3/17
- ・競技スポーツ推進委員会 3回 7/31、10/30、3/19
- ・国スポ正式競技団体ヒアリング 11/20~12/20
- ・加盟競技団体事務担当者会議 4/18

②アスリート就職支援事業

- ・岡山県内企業・団体の会員登録の依頼
- ・本県国スポ代表選手(大学生)への情報提供

③冬季スポーツOKAYAMA応援事業

- ・アイスホッケー体験教室 3回 8/23、10/20、12/25 参加者 計105名
- ・スケート体験教室 5回 8/25、9/1、11/4、11/30、12/25 参加者 198名

5 医・科学サポート事業(公5)

医・科学的調査研究を行い、スポーツ相談室を開催し、スポーツ選手等に対し医・科学的な面からサポートを行った。

(1) スポーツ相談室事業

○スポーツ相談室の開設

- ・定期相談室 毎月第2・4火曜日 ジップアリーナ岡山
年間21回 32名

(2) 医・科学サポート研究事業

①体力サポート

- ・体力サポート
コンディショニング指導
体力測定
トレーニング指導 延べ 597名

②心理サポート

- ・講習会形式の心理サポート
・個別面談による心理サポート 延べ 45名

③栄養サポート

- ・栄養調査及び個別指導 延べ 945名

- ④各サポート研究報告書
 - ・スポーツ医・科学サポートに関する報告書の作成 200部
- (3) アンチ・ドーピング事業
 - ①ドーピング講習会等
 - ・オンライン講習会開催
 - 7回 5/30、6/13、7/11、8/8、8/22、12/5、1/9
 - ・相談ブースの設置（会期前・本大会・冬季大会壮行式）
 - ・アンチ・ドーピング教育・啓発のためのアンケートの実施
 - ②啓発パンフレット
 - ・パンフレット「ドーピングしないさせない岡山県2025」の作成 10,000部
 - ③スポーツファーマシスト連携体制事業 利用競技団体数 11団体
- (4) 医・科学サポート関係事業
 - 委員会等開催
 - ・スポーツ医・科学委員会 2回 11/19（オンライン）、3/11（オンライン）
 - ・有資格者の養成・確保
 - 公認スポーツドクター養成講習会への推薦 0名
 - 公認スポーツドクター 106名
 - 公認アスレティックトレーナー養成講習会への推薦 2名
 - 公認アスレティックトレーナー 55名
 - ・アスレティックトレーナー支援事業
 - ・スポーツドクター支援事業

6 表彰事業（公6）

スポーツ優秀選手・団体、指導者を表彰した。

(1) 表彰事業

①スポーツ協会表彰

- ・第58回（公財）岡山県スポーツ協会表彰 2/22 岡山市（ピュアリティまきび）
 スポーツ栄誉賞6名、スポーツ功労賞2名、優秀選手賞42名、
 優秀団体賞10団体、国民スポーツ大会賞93名 計 143名、10団体

②高・中体育連盟優秀選手表彰への助成

(2) 表彰関係事業

○委員会等開催

- ・選考委員会 1回 1/16

7 広報事業（公7）

広報誌の発行やホームページ等により、広くスポーツ情報の発信を行った。

(1) 広報事業

①「岡山県の競技力」（300部）

「晴れの国スポーツニュース」（500部）の発行

②カレンダー(300部)の作成

③ホームページ・SNSの運営・管理

URL <https://www.okayama-taikyo.or.jp/>

Instagramアカウント okayama_sport33

(2) スポーツ情報充実事業

○「おかやまスポーツナビ」の運営・管理

URL <https://okaspo-navi.jp/>

(3) 広報関係事業

○委員会等開催

- ・ブランド戦略委員会 1回 2/26

8 スポーツ少年団事業（公8）

岡山県スポーツ少年団第5次5か年計画に基づき、スポーツ少年団の育成及び活性化を図るため、各種大会の開催や少年団育成事業及び指導者・リーダーの資質向上を図った。

(1) スポーツ少年団交流大会事業

①岡山県スポーツ少年団交歓交流大会の実施

- ・第59回岡山県スポーツ少年団交歓交流大会
7/24～26 玉野スポーツセンター 参加者：161名

②競技別交流大会への補助

- ・軟式野球交流大会 6/8・9・22 岡山市 参加：16団
- ・ソフトボール交流大会 雨天により中止
- ・剣道交流大会 10/14 岡山武道館
参加：小学生21チーム(103名)、中学生46名、
中学生8チーム(39名)
- ・バレーボール交流大会 11/30・12/1 赤磐市
参加：21団（女子）

③交流大会促進事業への補助

- ・県下12市町村32事業を実施

④中ブロ少年大会、中ブロ競技別大会、全国少年大会、全国競技別大会への参加

- ・中国ブロックスポーツ少年大会 8/16～18 鳥取県 参加者：7名
- ・中国ブロックスポーツ少年団競技別交流大会
- ・第62回全国スポーツ少年大会 7/27～30 秋田県
- ・第46回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会 8/1～4 鳥取県
- ・第47回全国スポーツ少年団剣道交流大会
R7. 3/28～30 大分県 小学生団体戦5名、中学生個人戦2名
- ・第22回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会
12/27～30 愛媛県 女子：1団

⑤日独同時交流（派遣）

- ・第51回日独スポーツ少年団同時交流事業（派遣）
派遣：7/30～8/13 団員2名

(2) リーダー養成事業

①岡山県ジュニアリーダースクール及びリーダー研修会の実施

- ・岡山県スポーツ少年団ジュニアリーダースクール
11/2～4 岡山県教育センター閑谷学校 参加者：11名
- ・岡山県スポーツ少年団リーダー研修会
12/21～22 岡山県教育センター閑谷学校 参加者：18名
3/8～9 玉野スポーツセンター 参加者：9名

②中国ブロックリーダー研究大会への参加

- ・中国ブロックリーダー研究大会 8/16～18 鳥取県 派遣：3名

③全国シニアリーダースクール、全国リーダー連絡会への参加

- ・全国シニアリーダースクール 8/8～11 静岡県 参加：2名
- ・全国スポーツ少年団リーダー連絡会 11/10 東京都 参加：2名

(3) 指導者養成事業

①スタートコーチ（スポーツ少年団）養成講習会の開催

- ・スタートコーチ（スポーツ少年団）養成講習会
1コース：206名参加（修了者数198名）

②各種指導者等研修会の開催

- ・市町村事務担当者会議 4/18 ジップアリーナ会議室

・中国ブロックスポーツ少年団指導者研究協議会

11/20～21 岡山プラザホテル

参加：3名

③アクティブ・チャイルド・プログラム研修会 岡山県会場

受講者68名

(4) 市町村スポーツ少年団育成事業

①市町村スポーツ少年団育成事業 各市町村本部への助成23件

②スポーツ少年団登録

・団数 526団、指導者数 1,608名、団員数 11,515名、役員・スタッフ数 2,458名

※令和5年度との比較：

団数 24団減、指導者数 472名減、団員数 133名減、役員・スタッフ数 17名増

(5) 表彰事業

○指導者及び団体の表彰 2/22 ピュアリティまきび

・日本スポーツ少年団顕彰

退任指導者：7名

・岡山県スポーツ少年団顕彰

功労者：5名 団体：6団

指導者10年：18名 指導者15年：15名

(6) スポーツ少年団関係事業

①委員会等開催

・各種会議

総会 2回 5/28、3/21

常任委員会 2回 5/28、3/21

専門委員会 2回 7/2、1/23

中国ブロック連絡協議会 鳥取県 5/30～31 3名出席

中・四国ブロック会議 鳥取県 1/30～31 3名出席

日本スポ少委員総会 東京都 6/1、3/1 1名出席

都道府県スポ少事務担当者会議 東京都 4/26 1名出席

②広報活動

9 玉野スポーツセンター事業（公9）

安心・安全管理を徹底し、経費節減に努め、宿泊利用者の早期利用回復を図った。

(1) 玉野スポーツセンター事業

①スポーツ・宿泊施設の利用促進

令和6年度の利用状況 宿泊：17,002名 日帰り：24,857名

・宿泊利用者数

月\年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
4月	4,623	109	365	597	1,707	1,421
5月	4,581	0	23	529	1,800	1,925
6月	552	45	0	170	712	586
7月	2,352	158	106	629	1,343	1,271
8月	5,197	319	161	1,932	3,220	3,992
9月	1,341	170	0	453	692	913
10月	1,171	124	132	271	574	1,033
11月	737	294	135	285	486	987
12月	1,203	119	581	861	1,070	1,720
1月	792	25	38	326	513	412
2月	423	65	0	293	119	550
3月	90	262	368	1,104	1,688	2,192
計	23,062	1,690	1,909	7,450	13,924	17,002

・施設利用者数

利用\年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
宿泊者	23,062	1,690	1,909	7,450	13,924	17,002
日帰り	22,656	26,604	25,984	27,570	22,389	24,857
研修室	2,052	2,389	2,944	5,889	7,559	5,571
体育館	40,236	16,317	9,259	23,548	20,460	26,033
グラウンド	13,875	9,277	10,372	12,578	14,170	11,704
テニスコート	2,619	3,033	1,988	2,106	1,865	2,101
プール	4,869	0	0	1,613	1,773	2,222
キャンプ場	4,310	484	389	263	332	627
O.L	3,702	74	1,479	1,304	640	1,029

②施設の効率的な運営管理

・施設整備

施設修繕：雑排水ポンプ・制御盤等取替

施設整備：小体育館周辺整備

・施設管理委託

ビル管理業務、警備保障、清掃業務、リネン業務、

デマンド（使用電力量）管理業務、自家用受電設備保守管理など

③施設の利用促進

・広報活動

遠征先宿泊利用と夏季宿泊利用の回復

加盟競技団体・学校・企業等へ訪問（ダイレクトメール、チラシ等配布）

(2) 玉野スポーツセンター関係事業

①委員会等開催

・玉スポ管理運営委員会 2回 7/3、3/12

②みやまスポーツクラブ委託事業の充実

・スポーツ教室 7教室実施 会員数 108名

・玉スポフェスティバル開催 2/9 参加者 300名

10 玉スポ売店・食堂事業（収1）

玉野スポーツセンターでの飲食の提供を行った。

(1) 玉スポ売店・食堂事業

・売店事業：飲料水等自動販売機

・食堂事業：施設利用者への食事等提供

11 組織運営の推進（法人）

組織の適切な運営に努めるとともに、資産の適正な運用・管理を行い、安定的な自主財源の確保を図った。

(1) 役員会・委員会の開催、中央等諸会議への出席

①諸会議の開催

・定時評議員会 1回 6/18

・理事会 4回 5/30、6/18、12/3、3/24

・総務財務委員会 1回 1/16

・中国ブロックスポーツ協会連絡会議（岡山県） 1回 3/10

②諸会議への出席

・都道府県体育・スポーツ協会連合会事務局職員研修会 滋賀県 12/4～6

- ・都道府県体育・スポーツ協会国スポ連絡会議 東京都 3/21
- ・中国ブロックスポーツ協会事務局長会議 島根県 8/16
- ・中国ブロック大会事務担当者会議 島根県 8/16

(2) 資産・財務関係の適正化

- ・安定的な資産運用と自主財源の確保に努めた。
- ・一般寄付金 企業・団体 4件
- ・賛助会員寄付金 特別会員－ 2個人・45団体 延べ 72口
- 企業・団体会員－ 93団体 延べ 105口
- 個人会員－ 37個人 延べ 119口
- ・自動販売機寄付金 設置箇所 10ヶ所 (コカコーラ8ヶ所、大塚製薬1ヶ所、日東ベンディング1ヶ所)

(3) 効率的な業務執行

- ・各種事業を予算に基づき効率的に執行し、適切な事業実施に努めた。

(4) 組織体制の整備

- ・各種会議の円滑な運営や事業推進に向け、組織体制の充実に努めた。

(5) 計画の進行管理

- ・第2次中期計画に基づき、効果的な推進に努めた。

(6) 加盟団体の組織強化及び関係団体との連携

- ・加盟団体の組織体制の整備に努め、県及び関係団体との連携を図り事業推進に取り組んだ。

(7) コンプライアンスの徹底と組織のガバナンスの強化

- ・スポーツ団体ガバナンスコードを踏まえ、組織の適切な運営に努めた。